

合格者アンケートからのアドバイス（書類・面接）

以下に、平成27年度以降の合格者に対して行ったアンケートのうち、学校推薦型選抜を受ける後輩（高校2年生）に向けてのアドバイス（受験対策）の中から、書類・面接に関して同意見の多いものを抜粋しています。書類・面接の解説とともに受験対策の参考にしてください。

● 全体・共通

- 自分のやりたいこと、目標や夢を明確にし、それを実現するにはどのようなことが必要か（研究、学習）を考えることが大切。
- 大学でやりたいことと自分が将来やりたいこととの結びつきをまとめておく。
- 自分の考えをしっかり持っておくことが大事。自分がなぜこの大学に入りたいのかというのを明確にすること。自分の将来の目標をなんとなくではなく、しっかりと決めることが出来れば面接や志望理由書の作成で苦労しない。
- 伝えたい要点をはっきりさせる。
- 先生の指導を受ける。できるだけ時間をかけて文章の添削もしてもらえるとよい。
- 早め早めに準備をしておく。とにかく知識があったほうがよい。

● 書類

- 提出書類の添削やチェックを繰り返し、より良いもの、最善に近いものを出すことを心掛ける。

● 面接

- 丁寧に時間をかけて練習する。たくさん面接練習をしておくと安心できる。
- 人と話す力を養っておく。
- 本番はあせってしまうので、できるだけ平常心で落ち着くことが必要。落ち着いて話せば大丈夫。自分自身が今まで積み重ねてきたことを信じて、頑張ってください。
- 聞かれそうな質問に対する対策はしておくと良いが、すべて暗記で臨むと臨機応変に対応できなくなるので気を付ける。
- 事前に言いたいことをまとめのもいいが用意されていない質問にも答えることのできる対応力が必要。
- 回答は、できるだけ簡潔にしたほうがよい。面接時間が短い為、面接では言いたい事を素早く、そして、しっかりと伝えることを意識する。
- 面接が後の方だと待ち時間が長くなることもあるので、これも勘案しておく。
- 面接は、先生によって質問の仕方が異なるため、沢山の先生方と練習をする。
- 先生は固定せずたくさんの先生と練習したほうが良いと思います。また、先生だけでなく友達と練習するのも良い練習になると思います。

- その他

- 受験にあたっての対策はもちろん重要だが、それ以上に入学へ向けた学習がとても大事になってくるし必要にもなるため、そのことも視野に入れて受験してほしい。

取り組み方他

- 計画を大まかでもいいから立てることをおすすめします。
- 体調気を付けてね。
- あきらめずにがんばれ！！！